

「ぼたんの会」

20周年記念特集号

島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」 設立20周年記念式典



島根県 丸山知事から「ぼたんの会」へ感謝状贈呈

設立20周年に寄せて

島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」

会長 木村 久美子

コロナ禍での活動が困難な中、皆様には工夫しながら活動に取り組んでいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

去る10月12日「ぼたんの会」設立20周年記念式典をホテル白鳥に於いて、島根県知事丸山達也様、国保連合会理事長山本浩章様をはじめ多くの来賓のご臨席を賜り、会員の皆様と共に盛大に挙行できましたこと光栄に存じます。

式典では、丸山知事から感謝状を賜りました。これも皆様の長年にわたる活動が評価されたことと感謝申し上げます。記念講演では、全国の在宅保健師等会をご指導いただいた元国民健康保険中央会常勤参与の鎌形喜代実様に、「ぼたんの会」の更なる発展に向けた取組」と題しご講演いただきました。地域共生社会が求められる中、新たなつながり、支え合いに向けて広い視点から示唆をいただき、今後の活動に活かしたいと思えます。

平成13年の設立総会で「一人では活動ができ難いが、仲間がいれば楽しくできる」との若月初代会長のことは通り、地域に根ざした地道な活動が評価され、平成29年には「第69回保健文化賞」を全国在宅保健師等会で初めて受賞し、「ぼたんの会」の歴史に輝かしい足跡を刻むことができました。

令和2年度からは保健所における新型コロナウイルス電話相談や濃厚接触者等の健康観察、3年度はワクチン接種会場での問診等幅広い健康ニーズに積極的に取り組んでいます。こうした活動が評価され20周年の記念すべき年に「第17回ヘルシー・ソサエティ賞」を受賞したことは、光栄で感慨深く、皆様と共に喜びを分かち合いたいと思います。

20周年の節目を機に、気持ちを新たに、社会の期待に応えられるよう誇りを持って私たちの活動を後輩に繋ぎ、そして、これからも県民の皆様の健康長寿を目指し、「楽しく」を合言葉に活動を続けてまいります。

最後になりましたが、設立20周年記念事業にご指導、ご協力いただいた国保連合会の皆様から感謝申し上げます。

「ぼたんの会」 設立20周年記念式典

— 島根県在宅保健師等の会の更なる躍進を誓う —

去る10月12日、松江市「ホテル白鳥」において、会員、来賓等約50名が出席し「ぼたんの会」20周年記念式典を挙行了しました。



主催者挨拶

式典冒頭、木村久美子会長が主催者挨拶。「4年前の保健文化賞、今年のヘルシー・ソサエティ賞の受賞は、長年の地道な活動が高い評価をいただいた証しであり、今後も県民の健康寿命延伸を目指し、誇りを持って活動していきたい」と力強く語られました。



木村会長

来賓祝辞



国保連合会 山本浩章理事長

島根県 丸山達也知事

来賓の丸山達也島根県知事は、「健康づくり活動や新型コロナウイルス感染症対策等、引き続き県民のために活動をお願いしたい」と協力要請されました。

続いて山本浩章国保連合会理事長が登壇。「ぼたんの会の活動は、市町村にとっても非常に有益であり、地域の健康づくりをこれからも支援して欲しい」と述べられました。

《来賓の皆様》

島根県知事
 島根県健康福祉部長
 島根県健康福祉部医療統括監
 島根県健康福祉部健康推進課統括保健指導監
 島根県市町村保健活動協議会会長
 島根県国民健康保険団体連合会理事長
 島根県国民健康保険団体連合会常務理事
 島根県国民健康保険団体連合会事務局長
 島根県国民健康保険団体連合会事務局次長

也 二作保子 章 吾三 正
 達 浩 栄 真 悦 浩 新 雄 充
 山 村 口 野 屋 本 本 中 野
 丸 小 谷 岩 土 山 松 竹 星
 (敬称略)

感謝状贈呈

ぼたんの会の20年間の活動に対し丸山知事から感謝状が贈呈されました。

続いて、木村会長から役員として会の発展に尽力した会員6名、地域で健康づくりに貢献した会員25名に感謝状と記念品が贈られました。



丸山知事から感謝状贈呈



受賞者代表 中路さんへ感謝状贈呈

ヘルシー・ソサエティ賞の受賞に伴い、木村会長の活動記録を映像で紹介しました。

記念講演

「ぼたんの会」の更なる発展に向けた取組

（設立20周年記念に寄せて）

元国民健康保険中央会常勤参与・元千葉県市川市役所子ども部長の鎌形喜代実氏から、オンラインによる記念講演が行われました。

鎌形氏は「4年前の保健文化賞や今年のヘルシー・ソサエティ賞の受



ヘルシー・ソサエティ賞受賞報告

賞により、ぼたんの会の活動実績は、広く対外的にも認められ、木村会長をはじめ会員の皆様の日々の活動が高く評価されました」とこれまでの活動を称えられました。

保健師の保健活動について、近年は住民に対する保健、福祉サービス等の活動に加え、持続可能で地域特性をいかした健康なまちづくり、災害対応等の推進が必要とされていると言及。「この度の在宅保健師等による新型コロナウイルス感染症対策への支援とおし、公衆衛生という概念の重要性を再認識しました」と災害や感染症対策への考え方を示されました。

「PDCAサイクルによる活動の評価を行うとともに、日常の活動で感じる質的情報にデータを加味することにより更に効果的な活動になります。今後も国保連合会と連携を図り、情報収集や研修会等様々な活動を実施していくことが大切です」と述べられ、今後の活動に期待を寄せられました。

最後に、セカンドキャリアとして地域の健康づくりを推進する「ぼたんの会」にエールを送られました。人生100年時代の到来に向け、これからの「ぼたんの会」の活動の在り方について、示唆に富んだ講演となり、会員一同、今後も地域保健の向上にお一層貢献することを決意しました。



来賓の方々



鎌形喜代実氏の記念講演

「ぼたんの会」 木村久美子会長が 第17回ヘルシー・ソサエティ賞を受賞!!

— 新型コロナウイルス感染症対策で貢献 —

健全な社会と国民の生活の質（QOL）向上に貢献した人を称えるヘルシー・ソサエティ賞（ボランティア部門）を「ぼたんの会」木村久美子会長が受賞されました。同賞は、日本看護協会とジョンソン・エンド・ジョンソンが2004年に創設したもので、今年も、新型コロナウイルス感染症対策で顕著な業績が認められた5名が受賞しました。

本会は、昨年度から新型コロナウイルス感染症対策として、保健所における電話相談、濃厚接触者等の健康観察、ワクチン接種会場における問診、接種後の経過観察などを行い、行政の



受賞者の皆さん（向かって左から）
和田耕治国際医療福祉大学教授、高橋和枝大阪府看護協会会長、木村久美子会長、森下竜一大阪大学教授、西浦博京都大学教授

マンパワー不足を積極的に補っています。

島根県の丸山知事を表敬訪問した木村会長は、「会の代表として大変光栄に思っています」と受賞の報告をしました。丸山知事からは、「ぼたんの会の活動は大変心強く、会員の皆様のお力添えに感謝します」と労いの言葉をいただきました。

※受賞については、新聞（中央紙、地方紙）のほか『文藝春秋』に取り上げられるなど大きな反響がありました。



丸山知事に受賞報告

地区活動紹介

コロナ禍の市町村の保健活動支援

— 市町村の枠を超えた広域的支援 —

雲南地区 曾田 富代



若い保健師を少しでも手助けしようとの想いで始めた雲南地区の検（健）診支援（問診等）でしたが、新型コロナウイルスの流行により今年度は雲南市、奥出雲町の新型コロナウイルスワクチン接種時の問診も加わりました。合併前10町村で構成されていた当地区の会員は、保健所を中心に検診の実施やフォロー方法、健康手帳作成、子どもの療育教室事業構築

や運営などに取り組んだ経験があり、抵抗なく市町村の枠を超えた広域的支援ができています。市町により実施方法や住民の方の反応も違い、私たちの学びにもなります。現場の保健師の頑張りで大変さも目の当たりにします。2年目ともなれば治まるだろうと思っていた新型コロナウイルスですが、変異株の出現により、だれが感染してもおかしくない状況になっています。公衆衛生を学び実践してきた者として「WHOの健康とは身体的・精神的・社会的に良好で、単に虚弱ではないという状態ではない」の原点にかえり、一日も早くコロナが収束してほしいと思っています。



コロナ禍のぼたん座活動

出雲地区 今岡 きみ子

出雲地区のぼたん座は平成15年に7人の座員で立ち上げました。当初からの座員は2人のみですが現在は12人となり、台本も7作目となっています。新型コロナウイルスの影響で上演が困難となった令和2年1月から、認知症の初期段階の理解のための台本づくりに取りかかりました。何度も話し合い、手直しを重ね、また、将棋の駒など小道具も手作りし、令和3年2月に「忘れてもいいんだよ 希望をもって生きようよ」認知症初期の人とのかかわり」と題し大津地区で初演を迎えることができました。62人の参加者、ケーブルテレビからの取材・放映もあり、多くの方に認知症について啓発ができました。最近では9月に佐田地区の高齢者サロンで上演し、今後も月1回の



上演を予定しています。

感染防止のために、換気に留意した密を避ける会場で、座員及び来場者の健康確認、マスクやフェイス



シールドの着用、マイクを使用し大声は出さない、シナリオの変更（参加者と一緒の合唱はやめ簡単な体操をする）等の工夫をしながら取り組んでいます。これからも皆で楽しみながら無理をしないで活動を続けていこうと思っています。

コロナ禍の松江地区の活動

松江地区 星野 由美

令和2年春、県下初の新型コロナウイルス感染者確認後、県の要請で、ぼたんの会は保健所の新型コロナウイルスの電話相談の支援を開始しました。第一線業務から退いて久しく、緊張しつつ電話相談にあたりました。9月、24時間対応のコールセンター開設により、ぼたんの会は主に濃厚接触者の健康観察となりました。受話器からは、制約された生活への不安や戸惑いも伺われ、短い会話ながら気遣いしつつ慎重な声かけに努めました。健康観察対象の方から県へ「毎日の電話で不安が払拭され、待機期間を乗り切ることが出来た」と感謝の電話が寄せられたそうです。感染者の減少で一旦、ぼたんの会の電話相談は中断となりましたが、7月第五波の到来で再開となりました。新型コロナウイルスワクチン接種が進んでいます。一刻も早い収束を願っています。



した。演奏者の斎藤浩さんは、ヨーロッパから帰国後、東日本大震災被災地で毎年続けて来た巡回演奏が、コロナ禍で途絶えていたと話されました。自然災害



の多発する日本各地の被災者にも思いを寄せると共に、ツインバロンの優しい音色に癒された至極のひとときとなりました。一年余りの自粛生活後であり、あちこちに久々の歓談を喜び合う笑顔の花が咲きました。最後に皆で「春よ来い」を歌って会を閉じました。

新しい仲間が増えました

— 新会員から一言 —

〈松江地区〉 岩本 美智子 さん

定年というゴールを迎えてからさらに3年、今年3月に退職をしました。

コロナ禍が拡大する中、後輩の保健師はさぞ大変な日々だろうと想像しながら、自分と家族のことだけの生活を送っています。

この度、ぼたんの会に入会させていただきました。パワフルな先輩方のエネルギーを浴びて、自分を活性化していきたいと思っています。よろしくお願いします。

〈出雲地区〉 青戸 有子 さん

4月から再任用職員として出雲保健所医事・難病支援課で勤務しています。保健師活動の初心にかえるような思いで難病や結核のケース対応を行うとともに未だ収束が見通せないコロナ感染症対応を行っています。「ぼたんの会」で先輩の皆様とお話できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

〈出雲地区〉 成相 房枝 さん

今年度から入会させていただきました。

3月末に出雲保健所を最後に島根県を退職し、4月からは再任用職員として、県立こころの医療センター 地域生活支援室で相談業務にあたっています。

保健所在職中、新型コロナウイルス感染症の電話相談に「ぼたんの会」の諸先輩の皆様にご協力いただき、とても心強く感謝いたしました。

現在、病院でも面会などの制約がある中で、よりいっそう「人とのつながりの大切さ」を実感しているところです。まだ「ぼたんの会」の活動に参加できていませんが、先輩の皆様方にお会いできるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

会員数 145名 (令和3年9月現在)

〈松江地区〉 藤田 悦子 さん

雨、又、雨のこの夏、コロナ発生をテレビで見ながら自粛の日を送っております。朝、カーテンを開けると、朝顔が10個近くも開き、百日紅の柔らかいピンクが心をあたたくしてくれそうです。明るく活動的な皆様のお仲間になれたことを喜んでおります。宜しくお願いします。

〈松江地区〉 山本 知子 さん

ぼたんの会に入会させていただきありがとうございます。昨年からフルタイムの仕事を辞め家にいます。先輩の皆様のご活躍はあちこちで伺っています。私も微力ながらお役に立てることがあれば声をかけていただきますようよろしくお願いいたします。

〈出雲地区〉 岡 礼子 さん

3月に県を退職し、再任用職員として雲南保健所に勤務しています。現職時代に、ぼたんの会の方とお目にかかる度に、皆様のパワーに圧倒され、自分が会員になることは想像できませんでした。しかし、懐かしい先輩に声をかけて戴き会員となりました。

諸先輩とお目にかかれる日を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

〈雲南地区〉 太田 澄子 さん

島根県の再任用職員退職後、現在は雲南保健所で育休代替職員として勤務しています。「ぼたんの会」の活動は、会報や新聞報道等で拝見していますが、コロナ禍において専門職である「ぼたんの会」への期待が益々高まっていることを実感しています。今後、諸先輩、地域の方々と一緒に活動できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

〈雲南地区〉 堀江 三重子 さん

保健師として旧吉田村で30歳から42歳まで勤務しました。あれから30年、古希を過ぎた今、友人の一言で「ぼたんの会」の仲間入りをさせていただきました。

保健師時代は、私の人生にとって結構濃い12年間でした。当時吉田村は一人保健師、経験値ゼロの私は皆様に育てていただきました。理由あって突然退職することになったのですが、今また皆様にお会いする機会をいただくのも何かのご縁かなと思います。一期一会に感謝です。よろしくお願いいたします。

編集後記

今年、「ぼたんの会」は設立20周年を迎えました。コロナ禍の中、延期していた式典は、縮小した形となりましたが無事終えることができました。本号では、式典の様子やコロナ禍の中での会員の活動を紹介すると共に、木村会長のヘルシー・ツサエティ賞の受賞を報告し、共に喜びを分かち合いたいと思います。

社会情勢の変化と共に、「ぼたんの会」の活動は少しずつ変化しています。しかし、設立当初の諸先輩の思いは、会員一人一人の心の中にしっかりと根を下ろしており、今後も脈々とつながれていくのだと強く思いました。

思いを受け継ぎながら、それぞれの地区で住民に寄り添う保健活動をされている会員の皆さんに、心からエールを送ります。

健康に気をつけ、「生涯現役」をモットーに楽しく活動していきましょう。

広報委員 森山 隆子

新役員体制でスタートしました！

「ぼたんの会」役員	
会 長	木 村 久美子
副 会 長	馬 場 真由美
地区幹事	松 江 永 江 尚 美
	隠 岐 山 本 久美子
	出 雲 小 中 綾 子
	雲 南 曾 田 富 代(新)
	大 田 森 山 隆 子
	浜 田 馬 場 真由美
益 田 長 野 知恵子	
監 事	中 路 紀美代
	妹 尾 美智子

任期：令和3年4月1日～
令和5年3月31日

広報委員	
松江地区	星 野 由 美
出雲地区	今 岡 きみ子
大田地区	森 山 隆 子

任期：令和2年4月1日～
令和4年3月31日